市民のひろば

あなたの傑作写真を

いま市民の間で話題になっているものに国道32号線根曳峠の話があります。

子供づれの女の人の魂がさまよっているというのです。警察でもその真偽をたしかめていると聞きます。科学万能の社会とはいいながら考えさせられるものもあるようです。

あなたは、その写真をもっていますか。広報ではとっぴな写真や家族のほほえましい写真の投稿をまっています。

原稿募集

- ■意見、要望、コント、作文　６００字以内
- ■質問、わたしの自慢、地区の話題　４００字以内
- ■写真、マンガ、イラスト、カット　ハガキの大きさ以上
- ■短歌、俳句、川柳、詩
- ■笑点盲点、
- ■ちびっ子クイズ

▼作品には、住所、氏名、年令、職業（学生の場合は、学校、学年）をかいてください▼〆切日・毎月末まで▼賞金・原稿料または記念品を差しあげます。▼送り先・市役所「広報委員会」まで、

空港拡張に反対

高知県から配付された「高知空港整備について」のパンフレットがある。その中で地元民に一人の犠牲者も出さないということはウソであると思っている。というのは、その次に祖先伝来の土地を手放す人の迷惑を認め、その人たちの補償にできる限り努めるといっているのは犠牲者の存在を一方では認めていることであり前者が本当なら、後者がいつわりであり、後者が本当なら、前者は言葉だけということになる。犠牲のない土地取り上げはないということを確認した上で私たちは反対している。

次に騒音について、高知空港は人口密集地帯であり、土佐の殺倉地帯でもある。九州における人口稀薄の上空をとぶのとは訳が違う。したがって、いくら視察を重ねても、騒音が少ない、よろしいとはいえない。私たちの頭上へボーイング七二七をとばして欲しい。そして騒音がたえられるものか、否かを私たち自らの目や耳で確めて、騒音公害に対しての態度をきめたい。それは、すでに何回も要求してあるにもかかわらず、県当局はとぼそうとしない。頭上飛来が実現するまでは、騒音公害はひどいものと考え、反対の態度はくずさない。

また将来騒音は少なくなるというが、ジエット機というものは燃焼によって瞬間的に容積を増加した気体を後方に噴出することによってとんで行くのだから、音が小さくなるなんてことは子供だましにすぎないことであるし、機体が大きくなればなるほど、音は大きくなるのが本当である。

土地取り上げ組も居残り組も、したがって被害甚大であるので、拡張には死をもって向う必要があると思う。

また、輸送の増大には現在二百人を運ぶヘリコプターもあるのだから、これによってローカル線はとり行なえば、何もジエット機の必要はないと思う。また、日本のような狭い土地にジエット機の発着場を網の目のようにはりめぐらす必要があるものかどうか。これは世界各国の実情を調べて具体的に明らかにして行きたく、ただいま調査中である。

田村・沢本幸正

漁民の生活を奪う ビニールなどの廃棄物

このごろ日本の漁業は、海水汚染、資源の枯渇、国際紛争などのために一方的な犠牲を強いられ、市の沿岸漁民も、その生活は苦しくなる一方です。

市内の漁民は、機械バッチ網、地引網によるシラスの漁獲で生活しています。ところがこのごろ、ビニール類などの障害物が海中で光るために魚が逃げて、漁獲量がめっきり減るようになりました。

さらには網を引くことさえできない状態がしばしば起ります。

このままでは、私たちは生活を維持することさえ困難となるでしょう。そこで漁民はみんなで立ち上り、この障害物を取り除くための掃海作業を共同で実施していますが、市の補助を受けましても、漁民一人一人の負担と損害は莫大です。このような掃海作業と被害を、一人漁民のみに負担し耐えなければならないのでしょうか。

もちろん自分たちの漁場を守ることは自分たちであることは十分に承知していますが、それも限度があります。このままの状態では掃海作業のあい間をみて漁業に従事することになるのでしょう。

障害物の九割以上がビニール類です。市の農業振興の一環としてハウス園芸の生産活動が増大し、その結果として廃棄物が激増し、また私たち一般の市民生活も都市化の進行と企業の終末処理を考えない無責任な生産販売活動による消費生活の変化によって、家庭の廃棄物も多量、多様化して、ポリ容器などの処理困難な廃棄物が、川に海岸に道端に捨てられ、最後は私たち漁民の生活を奪う結果になっています。

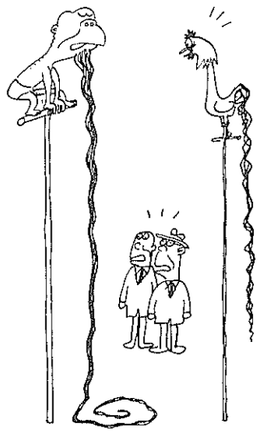
あなたは自分が消費した後の廃棄物で他人の生活まで脅かして平気ですか。

ビニールやポリ容器などの処理困難な廃棄物は、川や海に捨てないでください。

浜改田・楠瀬美代子

まんぼう漫歩

挑戦



久礼田槇田・古谷栄幸

詩

海よ

海よ／どうしてこんなにも荒れ狂うのだ／海よ／静かな優しいさざ波のその姿は／何処に置き忘れてきたのだ／海よ／お前はそれにしても／余りにも大きく広すぎる／海よ／お前は私の心をいつも冷静にしてくれる／海よ／お前は追求できない程の神秘を秘める／今日も又／寄せては返し寄せては返す行動をし始めたのか／海よ／お前の希望は何／海よ／お前は幸福者かい／海よ／私の心を冷静にしてくれる海よ／命あるなら答えて欲しい／その世界一大きい姿で／世界一素晴しい答えを

前浜・弘光久美(21)家事手伝い

川柳

調理

秋晴れのよい日／いきおいのよいカッターの音／サア　調理だ／煙草の莨草を山につんで／誰かさんと向いあって、黄金に輝く色ではないが／一枚、一枚手に取って／ガサガサ、ガサガサと音をたて／誰かさんも無言で手を動かす／来年の希望を胸に抱いて／汗の結晶高値にいくといいのにナー／ふと気がつけば秋の日は　早や西に傾く／又ひとしきりカッターの音がひびく／サァ　もう一頑張り／調理だ　調理だ

田村・佐竹花美(42)農業

結核は医は算術のストライキ百姓の頼り切れない羅針盤爺ちゃんの手品の種は総入歯嫌われるハゼにもあるぞ秋の色

久礼田・吉本忠重

ちびっこクイズ ④

今月号の広報を、よく見てこたえてください。

◆もんだい

右の絵のような写真が、今月号の広報にのっています。

このおばあちゃんは　いくつでしょうか。

◆こたえ

①七十二歳

②七十七歳

③九十六歳

▼しめきり・十月三十一日▼おくりさき・南国市東崎・南国市役所内、広報委員会▼しょうひん・正しいこたえの中から、十人の人に記念品をお送りします。

オ二回の答え

③二つ

正しいこたえのうち　ちゅうせんで、次の十人に記念品を送ることにしました。

仁尾満之（笠の川）小笠原隆司（立田）和泉美也子（後免）溝渕勝巳（浜改田）しまさきまりこ（浜改田）和田卓也（八幡）北川美香（物部）高目富士子（明見）窪添正隆（滝本）岩崎司（東崎）

オ三回の答え

①なし

中西義豊（稲生）前田信丹（成合）林佐江子（大埔）式地貴彦（岡豊）小松之泰（植野）溝渕時美（伊達野）くすのせせい二（大埔）高地邦彦（十市）やなぎ本朋子（後免）大家治（十市）